

IGFは、IBMのリース・ファイナンス部門です。
 IGFは、ITライフサイクル全般のご支援をします。
 IGFは、お客様のIT投資に関するコンサルティング・パートナーです。

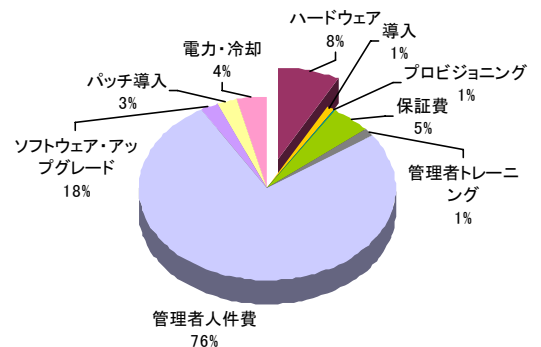
まだ、PCサーバーを4年以上使用していませんか？

総所有コストは、3年サイクルの入れ替えが最も低くなります。

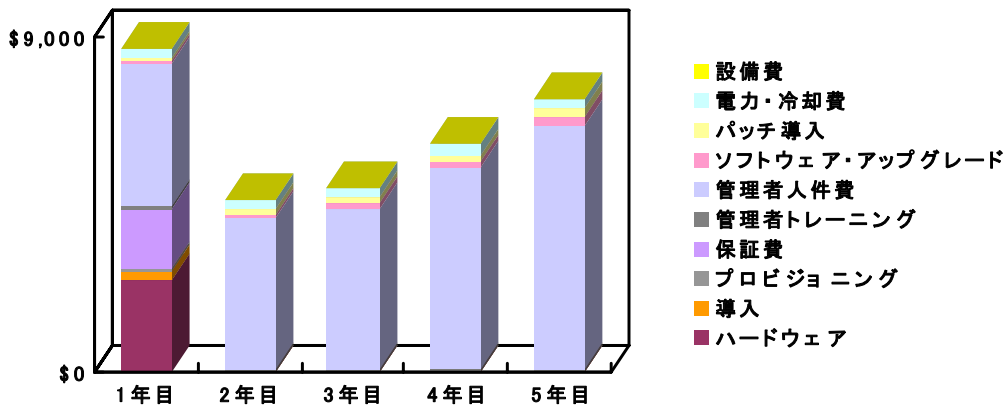
米国のIT調査・コンサルティング会社Robert Frances Group (RFG)は以下のように分析しています。

- 「サーバーを5年以上使用し続けて、新規資本の取得や移行投資を遅らせることが、総所有コスト (TCO) の低減に役立つ。」と考えていませんか？
- ハードウェアの購入費用はTCOを占める最大の要素ではありません。破損コスト、運用コストなどさまざまなコストを考慮する必要があります。
- RFGの調査は、3年の入れ替えサイクルがTCOの削減に有効であることを実証しています。
- システム稼働より3年が経過した後、保守費用 (パッチ導入、サポート、アップデート、保証) は、企業が新規にサーバーを買い入れて設置した場合の支払額をはるかに上回ります。

5年間累計のTCOの構成



5年間のTCO構成の推移 (PCサーバー1台当たり)



- コスト削減以外でリースを利用する利点は、アップグレードされるアプリケーションやOSの使い勝手の向上、新たなワークロードに対応する更なる人員の確保、サーバー統合の機会などがあります。

3年リースは買い取りに比べ、5年間で8%から12%以上のキャッシュの節約効果があります。

出典：「コモディティとブレード・サーバーの総所有コスト (TCO)」 Robert Frances Group
 ※ 当レポートは米国での状況について述べています。

※ Robert Frances Groupについて
 RFGは、米国のIT調査・コンサルティング会社で、グローバル2000企業のエグゼクティブに対して、ITマーケットにおける、実行可能でタイムリーなアドバイス、コンサルティング、調査を提供しています。RFGに関する詳細はwww.rfgonline.comをご覧ください。

“買うより安い!” リースならさらにTCOを削減できます。

IGFは以下のソリューションを提供しています。

- 2年または3年のリースでご導入いただくことで、製品テクノロジーの陳腐化を回避できます。

➡ 理想的な3年入れ替えサイクルの維持によりTCOを最小化

- リース終了後、IGFに返却される機器は、全品チェック、再生しリフレッシュ製品として販売しており、再生できない場合には、厳格な環境基準に対応したリサイクル、処分を行なっています。

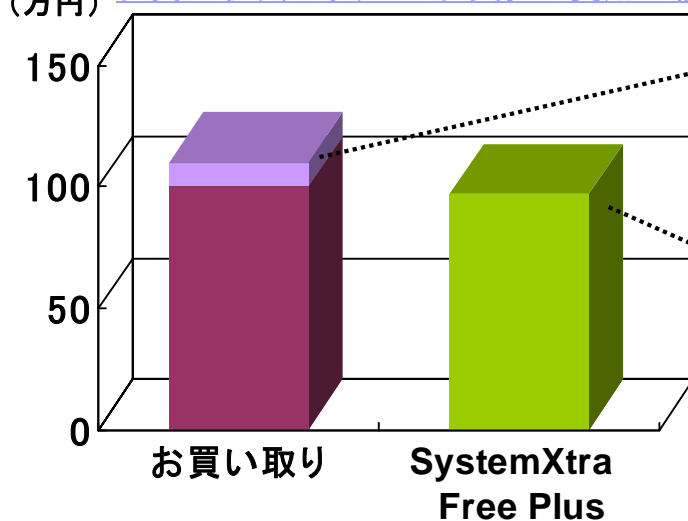
➡ 廃棄費用および環境・セキュリティ法規制への懸念を排除

- Web上でリース機器の情報を照会できる資産管理ツール(IGF Customer Centre)もご用意しています。

➡ 3年の入れ替えを確実にし、資産管理のワークロード・コストを削減

例えば、100万円(税込)のPCサーバーを3年リースした場合、3年間のリース料支払総額が約97万円(税込)となります!

(万円) お買い取り、3年リースお支払い費用比較



お買い取りの場合、機器購入費用とは別途、動産総合保険料・固定資産税・廃棄費用がお客様負担となります。

月額リース料金に、動産総合保険料・固定資産税が含まれます。機器はリース終了後返却するだけです。廃棄費用はかかりません。

対象製品:
System x™全製品、
BladeCenter®、IntelliStation®、
他社製PC / PCサーバー

- ※当プログラムの適用には、IBM信用審査の承認が必要です。
- ※リース料金には物件にかかわる固定資産税、動産総合保険料が含まれています。
- ※4年目以降ご契約を延長いただく場合の再リース月額料金は、基本期間中の2分の1となります。
- ※他社製品については、お取り扱いメーカーに制限がありますので、個別にお問い合わせください。
- ※すべての場合において月額料金が上記のように購入価格より安くなることを意味するものではありません。お客様の信用格付けや製品などによって異なります。
- ※原則、100万円以上のご契約が対象となります。
- ※当プログラムは、事前の予告なく変更、終了させていただく場合があります。

まずは、お気軽にご相談ください。

IBMグローバル・ファイナンス

0120-47-3301

受付時間: 月曜日～金曜日 9:00-18:00
(土日祝 6/17、12/30-1/3を除く)